

メディケアフーズ展2019出展レポート

日本介護食品協議会では、平成30年度のユニバーサルデザインフード普及活動事業の一環として1月に東京ビッグサイトで開催された「メディケアフーズ展」へ引き続き出展しました。本会としては今回で6回連続の出展となりました。

会員企業からは、味の素(株)、(株)太堀、カゴメ(株)、キッセイ薬品工業(株)、キューピー(株)、クックデリ(株)、(株)クリニコ、ケイエス冷凍食品(株)、(株)第一食品、(株)大冷、大和製罐(株)、テーブルマーク(株)、堂本食品(株)、凸版印刷(株)、日清オイリオグループ(株)、日東ベスト(株)、日本ケアミール(株)、(株)ふくなお、不二製油(株)、(株)マルハチ村松、マルハニチロ(株)、三島食品(株)、ミヨシ油脂(株)、ヤマダイ食品(株)、(株)ヤヨイサンフーズといった施設や病院給食向けの業務用製品を持った企業を中心に今回も多数が参加しました。

今回の出展内容については、前回は「UDF区分による献立作成例」の総括に引き続き、「施設でのユニバーサルデザインフードの活用例」をテーマに過去に同展で実施してきたセミナーの内容について総括した展示や資料の配布を行いました。これには、日本医療企画社とのタイアップでまとめを行った「ヘルスケア・レストラン」誌1月号（施設、病院等で従事する管理栄養士・栄養士が主な購読層）に掲載した企画記事の掲載と抜き刷りを活用しました。タイトルを「給食改革と口から食べる幸せの実現」とし、これまで本展示会で本会主催のセミナーにてご講演いただいた有識者の方々へ改めて取材を行い、同誌に再録を行ったものとなります。概要は、急性期病院、特別養護老人ホーム、在宅それぞれにスポットを当て、各現場でUDFを活用することのメリットを詳細にご紹介しています。

さらに、UDF試食付きセミナーについても引き続き実施いたしました。今回は、特別養護老人ホーム桜町聖ヨハネホーム栄養部課長の永野裕子先生にお願いし、「施設及び在宅でのユニバーサルデザインフード活用例」のタイトルでご講演いただきました。ここでは、同施設利用者各様の食形態に合わせてUDFを活用することで、栄養状態の改善が図られた

事例や、訪問栄養指導時のUDF活用例などについて具体的なお話をいただきました。今回のセミナーにおいても、参加者は定員を超える盛況ぶりでした。
期 日 平成31年1月23日（水）・24日（木）
会 場 東京国際展示場（江東区）
来場者数 14,517名（前回14,237名・主催者発表）



出展の様子①



出展の様子②



セミナーの様子

【会議、催事等の予定】

3月18日（月）新宿食支援研究会 WG（ふれあい歯科ごとう）

3月24日（日）第1回タバマチ祭り（特別養護老人ホーム 新宿けやき園）

【UDF 商品登録状況（2,056品目・1月末現在）】

	区分1	区分2	区分3	区分4	とろみ調整	合計
乾燥食品	0	7	12	0	91	110
冷凍食品	313	264	740	31	0	1,348
常温食品	148	135	187	127	1	598
合 計	461	406	939	158	92	2,056

【会員の異動（1月）】

新規加入会員1社：トーニチ(株)

計82社（1月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町10-2

翔和神田ビル3階

TEL 03-5256-4804

FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>